

こどもたちが笑顔で学ぶことができる学校に



所 長
櫻 井 裕 輝

昨年度は、下北教育事務所の各事業等において管内市町村教育委員会及び小・中学校、そして社会教育に係る関係団体の皆様に多大な御協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。併せて、今年度も引き続き相互の連携を大切にしながら、管内の教育の充実・発展に努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

さて、青森県教育委員会では、未来を担うこどもたちをまんやかに据えた教育を進めており、全てのこどもたちには笑顔でいてほしいし、学ぶことの面白さを知るとともに、予測困難な未来を生き抜いていく力を身に付けてほしいと考え、学校教育の改革に取り組んでいるところです。

しかしながら、近年、不登校の件数は全国的に増加の一途を辿っており、学校教育には根深い課題が未解決のまま今まで積み残されてきたように私は感じています。一刻も早く不登校を解消し、全てのこどもたちが笑顔で学ぶことができる学校にしなければなりません。私としても、この状況をどのように解決に向かわせればよいのか、教育行政に身を置く者として忸怩たる思いがあります。そこで、改めて不登校について、私なりの考えを綴ってみようと思います。

私が教職に就いた平成6年度、赴任した中学校では、各学年の生徒数 170 人程度のうち不登校が1人いるかいなかでした。他の学校も似たような状況であったと記憶しています。それが、どの中学校も不登校生徒の人数と割合が徐々に増え続け、今では各学年に1人以上いることが珍しくなくなりました。

その間、学校においては、土曜午前授業の廃止、観点別評価の導入、相対評価から絶対評価への変更、

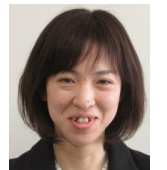
総合的な学習の時間の開始、いじめ防止対策推進法の施行、特別の教科道徳の開始、感染症対策、部活動の地域移行、などなど様々なことができました。これらは、学校教育をよりよくするために実施してきた筈なのに、結果として不登校が着々と増えてきたのです。この経緯から、こどもたちが不登校を選択する要因というのは、少なからず学校教育側にあるのではないかと、私は推理しています。今一度、これまで学校が積み上げてきた各種の計画や指導方法等について、見直す必要があるのではないのでしょうか。

学習指導要領には、各学校の特色を生かして教育課程を編成することや、児童生徒の発達の支援、道徳教育に関する配慮事項、そして、児童生徒等の実態に応じて、いわゆる「できる規定」がいくつか示されています。私は、こういった枠組みを巧みに運用して、今以上にこどもたちの多様なニーズに対応できる学校にしていくことが大切だと考えています。併せて、同総則編第1章6の3「学校や学級内の人間関係や環境を整えること」の解説にある、教師と児童生徒の人間関係における信頼の強化についても、今一度読み返してみたいと思います。この解説に述べられているとおり、教師と児童生徒の信頼関係を築くことが、行きたくなる学校にするための重要な鍵であると私は信じています。

不登校のみならず、学校教育には多くの課題がありますが、教育は人と人との営みですから、それらは人の手によって解決するほかありません。私自身も、その当事者であることを肝に銘じ、こどもたちが笑顔で学ぶことができる学校にすべく、皆様とともに諸課題に取り組んでいきたいと考えています。

令和7年度 下北教育事務所 教育課 分掌組織

TEL : 0175-22-8581 (内線番号は下記一覧に記載) FAX : 0175-23-8609
E-mail : E-SHIMOKITA@pref.aomori.lg.jp

職・氏名	○担当教科、分野・主な担当事業	職・氏名	○担当教科、分野・主な担当事業
教育課長 杉原 憲一郎 (内線300) 	教育課総括 学校の幸せ推進室兼務 ○研修派遣(教職員等中央研修、マネジメント研修、大学院派遣) ・伴走型学校経営力強化支援事業	主任指導主事 工藤 貴史 (内線294) 	学校教育総括、社会教育総括 ○図画工作、美術、技術・家庭 ○授業の充実、情報教育 ○管内小・中学校校長会議、管内小・中学校教頭会議、学校訪問、小・中学校教育課程研究集会、教育課題連絡会議、管内行事調整会議、教科充実支援事業 ・課内会議、行事調整、教科用図書関係、教育課程関係、オンライン質問箱～おしえてSKJ～
社会教育主事 兼指導主事 佐藤 智義 (内線292) 	生涯学習・社会教育全般 ○理科、生活 ○管内市町村生涯学習・社会教育主管課長会議、地域と学校とのパートナーシップ強化事業、放課後児童対策に係る支援員等研修会 ・社会教育主事講習、社会教育委員連絡協議会、こどもの読書活動推進事業、社会教育だより ○中堅教諭等資質向上研修	指導主事 川島 学 (内線292) 	○算数、数学 ○キャリア教育 ○初任者研修(赴任時研修、示範授業研修、特別活動研修、一般授業研修、まとめ研修) ・校内研修関係、県総合学校教育センター等研修関係、全国学力・学習状況調査、研修オンラインシステム・Plant 関係
指導主事 増山 雄宇 (内線294) 	○社会、特別活動 ○特別活動、生徒指導 ○いじめ防止対策関連事業、不登校児童生徒支援関連事業、SC・SSW配置・派遣事業、県立高等学校入学者選抜要項説明会 ・命の大切さを学ぶ教室、教育相談、事故(非行)等の報告、善行児童生徒表彰	指導主事 竹内 礼美 (内線301) 	○外国語・外国語活動、道徳 ○道徳教育 ○小・中学校道徳教育研究協議会、AOMORI 小・中学校外国語教育ワークショップ、小・中学校臨時講師等研修会、幼児教育の質的向上強化事業、教育だより ・人権教育関連事業、青少年赤十字
指導主事 竹林 千亜紀 (内線301) 	○国語、総合的な学習の時間 ○特別支援教育、環境教育 ○特別支援教育巡回相談員、特別支援教育新担当教員実地研修会、地区就学相談・教育相談会、チームで支える特別支援教育校内支援体制充実事業、下北の教育 ・特別の教育課程関係、こども発達相談連絡協議会、学校図書館関係	指導主事 南谷 保子 (内線292) 	○体育、保健体育、音楽 ○体育・健康教育、へき地・複式教育 ○生涯学習・社会教育、社会体育スポーツの推進 ○冬季学校体育実技講習会、地域スポーツクラブ活動体制整備事業、複式学級担任者研修会、新規採用養護教諭等研修 ・防災教育関係、集団かぜ・食中毒・感染症等の報告、事故(交通・生活)等の報告、新体力テスト

SSW (スクールソーシャルワーカー)

氏 名	主担当校	氏 名	主担当校	氏 名	主担当校
伴 高助  (内線298)	第一田名部小 第二田名部小 第三田名部小 苫生小 田名部中、むつ中 大平小、大平中 大畑小、大畑中 脇野沢小、脇野沢中	荒井 辰人  (内線298)	川内小、川内中 大間小、大間中 奥戸小 風間浦小、風間浦中 佐井小、佐井中 牛滝小、牛滝中	木村 由香子  (内線299)	関根小、関根中 奥内小、近川中 大湊小、大湊中 東通小、東通中

★オンライン質問箱～おしえてSKJ～受付中★

【趣 旨】先生方と指導主事等をつなぎ、授業づくりや学校経営、各分掌の業務等を行う上での質問や悩みについて相談等を行い、解決を図る。
 【利用期間】令和7年5月7日(水)～令和8年3月6日(金)
 【対 象 者】大間町、風間浦村、佐井村の小・中学校教員

申込はこちら

